

第82期

---

中間報告書

---

(平成26年4月1日から)  
(平成26年9月30日まで)



中日本興業株式会社

平成26年12月

株主の皆様へ

## 中日本興業株式会社

代表取締役社長 服部 徹

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年7月、皆様の温かいご支援のもと、会社設立60周年を迎えることができました。重ねてお礼申し上げます。

さて、当社は第82期第2四半期累計期間（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）の事業活動を終了いたしましたので、業績ならびに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 目次

事業の概況	2
四半期貸借対照表	5
四半期損益計算書	6
会社の状況	7
「株主ご優待券」について	10
株主メモ	

# 事業の概況

当中間期（第2四半期累計期間）におけるわが国経済は、政府の経済対策により、企業収益および雇用情勢の改善が見られ、景気は回復基調が続いているものの、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動や世界経済の下振れの影響等もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経営環境のもと当社におきましては、「感動の創造」をキーワードとする経営を心掛け、お客様目線に立ったサービスの充実を図り、感動をお届けできる商品のご提供に努めてまいりました。

その結果、当中間期（第2四半期累計期間）の売上高は15億30百万円、営業利益は1億27百万円、経常利益は1億31百万円、四半期純利益は81百万円となりました。

また、当社グループ経営の一層の効率化を図るため、9月1日に当社の連結子会社である中日本商事株式会社を吸収合併いたしました。これに伴い連結子会社が存在なくなり、平成27年3月期第2四半期決算より非連結決算へ移行いたしました。当該吸収合併に伴い、中日本商事株式会社が営んでいたリラクゼーション事業とアド事業の4月から8月までの業績は、当中間期には含まれておりません。

なお、当社の中間配当金につきましては、11月12日の取締役会におきまして、1株あたり30円とし、支払い開始日を12月2日に決定しております。

以下、事業別の概況をご報告いたします。

## 【シネマ事業】

映画興行界におきましては、3月公開の「アナと雪の女王」が大ヒットし、初夏まで業界全体を牽引したこと等により、4月からの消費税増税の影響はほとんどありませんでした。さらに、他の作品もこれに追従するように好成績を残し、上半期の全国の興行収入は、昨年同時期と比較して1割ほど上回る水準で推移いたしました。

このような状況のなか当事業では、継続的により良い環境創りに留意するとともに、デジタルの特性を活かし、今までにない作品のご提供等、独自性を追求した効率的な番組編成に努めてまいりました。

主な上映作品といたしましては、洋画では、4月公開の3D映画「アメイジング・スパイダーマン2」、6月公開の「ノア／約束の舟」、7月公開の「マレフィセント」、および3D映画「GODZILLA」、8月公開の3D映画「トランスフォーマー／ロスト・エイジ」など61作品、邦画では、4月公開の「テルマエ・ロマエII」、8月公開の「るろうに剣心／京都大火篇」、「ホットロード」および「相棒 劇場版III 巨大密室！ 特命係 絶海の孤島へ」など55作品、アニメでは、3月公開の3D映画

「アナと雪の女王」、7月公開の「思い出のマーニー」、8月公開の3D映画「STAND BY ME ドラえもん」など16作品が高稼働いたしました。

そのほか、ODS（映画以外のデジタルコンテンツ）では、ARASHIのハワイでのライブを中継したライブビューイングや「シネマ歌舞伎」など22作品を編成いたしました。

また、「ミッドランドシネマ 名古屋空港」におきましては、黄金時代の傑作娯楽作品を集めた「新・午前十時の映画祭」を上映し、大変ご好評いただきました。

なお、「ミッドランドスクエア シネマ」および「ミッドランドシネマ 名古屋空港」では、「アナと雪の女王」において作品の動員および興行収入の記録を更新、ならびに、8月には「ミッドランドシネマ 名古屋空港」において、興行収入の月間記録を更新いたしました。

この結果、当事業では、売上高は14億52百万円、営業利益は1億29百万円となりました。

### 【リラクゼーション事業】

飲食部門の名古屋市千種区の「覚王山カフェJi. Coo.」におきましては、地域密着型のイベントの展開やメニューの見直しを図り、売り上げ増に至りましたが、原材料費および水道光熱費の上昇等が収益を圧迫いたしました。

温浴部門の名古屋市中川区の「太平温泉 天風の湯」および愛知県江南市の「松竹温泉 天風の湯」におきましては、店舗過多な環境ではあるものの、地域密着の運営を心掛け、近隣の顧客開発にも注力し、店舗独自のイベントの実施やサービスの充実を図り、客数・売り上げとも昨年同時期をやや上回ることができました。しかしながら、客単価の低下や水道光熱費の上昇などが大きく影響し、依然として厳しい状況でありました。

この結果、当事業では、売上高は59百万円、営業損失は4百万円となりました。

### 【アド事業】

当事業におきましては、積極的な営業展開に努め、サイン工事や得意分野の映画宣伝関連を伸ばしてまいりました。

映画関連では、地道な営業を行い、全国規模の仕事を受注するなど順調に推移いたしました。

他に、コインパーキングなどの看板製作が定期案件になり、売り上げ向上に寄与いたしました。

この結果、当事業では、売上高は18百万円、営業利益は2百万円となりました。

## 今後の見通し

今後のわが国経済は、景気の回復基調が続いているものの、海外の政治情勢の悪化、円安による原材料価格の上昇などの不安要素もあり、先行き不透明な状況は依然として続くものと思われまます。

当社におきましても、厳しい経営環境が続くものと思われまますが、お客様の感動の創造に努め、引き続き経費削減を図るとともに、サービスの一層の充実を推進してまいります。

シネマ事業では、最適な環境創りを心掛け、魅力的かつ効率的な番組編成を行い、お客様のニーズに応えるサービスに努めてまいります。

当下半期の予定上映作品といたしましては、洋画では、12月公開の3D映画「ホビット 決戦のゆくえ」、2月公開の「チャーリー・モルデカイ 華麗なる名画の秘密」、3月公開の「イン・トゥ・ザ・ウッズ」、邦画では、11月公開の「寄生獣」、12月公開の「バンクーバーの朝日」、3月公開の「ソロモンの偽証」、アニメでは、11月公開の「劇場版 進撃の巨人 前編 紅蓮の弓矢」、12月公開の「映画 妖怪ウォッチ 誕生の秘密だニャン!」および「ベイマックス」など、幅広いジャンルの良質な作品を予定しております。

他に、ODSでは「MET ライブビューイング」、「シネマ歌舞伎」などの作品を予定しております。

また、名古屋駅前に平成28年6月末に竣工予定の「(仮称)新・第2豊田ビル」に出店するシネマコンプレックス(7スクリーン、1,100席の予定)につきましては、現在は、具体的な設計、運営計画を立案中であります。

リラクゼーション事業では、近隣の営業を確実にを行い、ファン創りを図るべく、イベントやサービスにおいて独自性を追求し、お客様満足度を向上させるよう努めてまいります。さらに、経費削減にも注力し、収益を安定させるよう努めてまいります。

また、「松竹温泉 天風の湯」におきましては、12月に改装工事を行い、子供用露天風呂の新設や施設の修繕等を実施し、施設の魅力アップに努めてまいります。

アド事業では、積極的な営業展開を図り、売り上げの更なる上積みを目指すとともに、より安定的な収益の維持に努めてまいります。

サービス業を営んでいる当社では、お客様に選ばれる施設を目指し、一層の精進をしてまいる所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 四半期貸借対照表

(平成26年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>		<b>負 債 の 部</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>1,197,205</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>718,963</b>
現金及び預金	692,271	買掛金	282,680
売掛金	95,782	1年内返済予定の長期借入金	131,196
有価証券	210,219	リース債務	37,080
商品	8,416	未払法人税等	48,376
前払費用	23,781	未払消費税等	3,387
預け金	46,328	未払費用	43,611
繰延税金資産	20,846	賞与引当金	13,950
その他	100,307	その他	158,680
貸倒引当金	△747		
<b>固 定 資 産</b>	<b>3,888,257</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>684,138</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>(2,929,769)</b>	長期借入金	153,494
建物	1,940,769	リース債務	99,515
構築物	60,987	退職給付引当金	63,726
機械装置	179,959	長期未払金	40,000
車両運搬具	956	資産除去債務	53,075
器具備品	71,690	受入保証金	224,064
土地	669,168	繰延税金負債	50,262
建設仮勘定	5,644	<b>負 債 合 計</b>	<b>1,403,102</b>
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>(42,318)</b>	<b>純 資 産 の 部</b>	
電話加入権	1,147	<b>株 主 資 本</b>	<b>3,558,484</b>
ソフトウェア	41,170	資本金	(270,000)
<b>投資その他の資産</b>	<b>(916,762)</b>	資本剰余金	(13)
投資有価証券	278,562	資本準備金	13
差入保証金	632,826	利益剰余金	(3,354,502)
長期前払費用	5,373	利益準備金	67,500
		その他利益剰余金	3,287,002
		配当準備積立金	393,785
		別途積立金	2,380,000
		繰越利益剰余金	513,217
		<b>自 己 株 式</b>	<b>(△ 66,031)</b>
		評価・換算差額等	123,877
		その他有価証券評価差額金	(123,877)
<b>資 産 合 計</b>	<b>5,085,463</b>	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>3,682,361</b>
		<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>5,085,463</b>

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 四半期損益計算書

(平成26年4月1日から  
平成26年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		1,530,237
売 上 原 価		815,642
売 上 総 利 益		714,594
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		586,805
営 業 利 益		127,789
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	3,604	
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	1,160	
雑 収 入	3,657	8,423
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	3,311	
雑 損 失	1,726	5,037
経 常 利 益		131,175
特 別 損 失		
抱 合 せ 株 式 消 滅 差 損		3,455
税 引 前 四 半 期 純 利 益		127,719
法 人 税 等		46,633
四 半 期 純 利 益		81,086

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 会 社 の 状 況

(平成26年9月30日現在)

## ■ 会社概要

商 号 中日本興業株式会社 Nakanihon KOGYO. CO. Ltd.  
本 社 名古屋市中村区名駅四丁目7番1号  
設 立 昭和29年7月23日  
資 本 金 2億7,000万円  
従業員数 49名

## ■ 主要な事業所

### ・シネマ事業

#### <劇 場>

ピカデリー (2) 名古屋市中村区  
ミッドランドシネマ 名古屋空港 (12) 愛知県西春日井郡豊山町  
ミッドランドスクエア シネマ (7) 名古屋市中村区

(注) 1. ( ) 内の数は、スクリーン数です。  
2. 「ミッドランドスクエア シネマ」は、当社と株式会社松竹マルチプレックスシアターズ(東京都中央区)との共同事業体が運営する劇場です。

### ・リラクゼーション事業

#### <飲 食 店>

覚王山カフェ Ji.Coo. 名古屋市中村区

#### <浴場施設>

太平温泉 天風の湯 名古屋市中川区  
松竹温泉 天風の湯 愛知県江南市

### ・アド事業

#### <展示装飾および看板の製作、広告代理店>

中日本エージェンシー 名古屋市中村区

## ■ 役員

代表取締役社長	服部 徹	
取締役	原田 克己	感動創造本部本部長、興行部上席部長
取締役	三田 則男	感動創造支援本部本部長、 経営企画部上席部長、経理部上席部長
取締役	水尾 健一	(社外取締役)
取締役	大谷 信義	(社外取締役)
常勤監査役	佐藤 桂一	
監査役	新井 紀夫	(社外監査役)
監査役	岡本 安史	(社外監査役)
執行役員	貴田 吉晴	感動創造支援本部副本部長、 経営企画部部長、総務部部長
執行役員	小塚 康	感動創造本部副本部長、興行部部長、 リラクゼーション部部長、企画営業部部長

### ホームページのご案内

当社のホームページアドレスを、変更いたしました。  
事業内容、サービス案内、決算情報等に関する詳しい情報がご覧いただけます。

<http://www.nakanihonkogyo.co.jp/>

中日本興業 検索

## ■ 株式の状況

発行可能株式総数	2,000,000株
発行済株式の総数	531,239株（自己株式8,761株を除く）
株主数	2,813名（前期末比4名増）

## ■ 大株主（上位10名）

株 主 名	持 株 数	持株比率
東 和 不 動 産 株 式 会 社	40,000株	7.52%
ト ヨ タ 自 動 車 株 式 会 社	30,000株	5.64%
松 竹 株 式 会 社	20,000株	3.76%
岡 本 藤 太	7,400株	1.39%
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	5,400株	1.01%
服 部 徹	5,200株	0.97%
服 部 清 純	4,500株	0.84%
廣 野 純 弘	4,392株	0.82%
濱 谷 亘 匠	4,300株	0.80%
服 部 純 子	4,000株	0.75%

（注） 持株比率は自己株式(8,761株)を控除して計算しております。

## ■ 所有者別株式分布状況

所 有 者	株 式 数	比 率
金 融 機 関	5,400株	1.00%
金 融 商 品 取 引 業 者	93株	0.02%
そ の 他 の 法 人	101,900株	18.87%
外 国 法 人 等	0株	0.00%
個 人 ・ そ の 他	423,846株	78.49%
自 己 名 義 株 式	8,761株	1.62%
計	540,000株	100.00%

## 「株主ご優待券」について

当社の株式1単元（100株）以上を期末（3月末日）および中間期末（9月末）に保有している株主の皆様に対し、次の要領で「株主ご優待券」を発行いたします。

**3月末現在**の株主の皆様には、8月、9月、10月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」および11月、12月、翌年1月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、6月の定時株主総会終了後、決議ご通知に同封のうえ株主の皆様にご送付いたします。

**9月末現在**の株主の皆様には、2月、3月、4月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」および5月、6月、7月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、12月初旬に中間報告書に同封のうえ株主の皆様にご送付いたします。

### **発行基準**

100株以上	5枚（使用期間三ヶ月）	半期	10枚
200株以上	10枚（使用期間三ヶ月）	半期	20枚
300株以上	15枚（使用期間三ヶ月）	半期	30枚
400株以上	20枚（使用期間三ヶ月）	半期	40枚
500株以上	25枚（使用期間三ヶ月）	半期	50枚
1,000株以上	40枚（使用期間三ヶ月）	半期	80枚
2,000株以上	50枚（使用期間三ヶ月）	半期	100枚
4,000株以上	75枚（使用期間三ヶ月）	半期	150枚

### **ご利用要領**

- 「株主ご優待券」を下記映画館にてご利用の場合、無料入場券としてご利用できます。（1枚で1名様有効）

映画館	住所・電話番号
ピカデリー	名古屋市中村区名駅4-9-8 センチュリー豊田ビル2F (052) 551-5461
ミッドランドシネマ 名古屋空港	愛知県西春日井郡豊山町豊場林1-8-501 エアポートウォーク名古屋内 (0568) 39-3911
ミッドランドスクエア シネマ	名古屋市中村区名駅4-7-1 ミッドランドスクエア 商業棟5F (052) 527-8808

※3D映画については、「ピカデリー」・「ミッドランドシネマ 名古屋空港」でのみ3D鑑賞料金（400円）をご負担のうえ、ご利用可。  
（ミッドランドスクエア シネマは、ご利用不可。）

- 「株主ご優待券」を下記スーパー銭湯にてご利用の場合、「株主ご優待券」1枚と下記両店共通の「全日ご招待券」3枚を、各店の受付にて交換いたします。（「全日ご招待券」の有効期限は、交換日の翌月末日となります。）

スーパー銭湯	住所・電話番号
太平温泉 天風の湯	名古屋市中川区平戸町2-1-10 (052) 355-4126
松竹温泉 天風の湯	愛知県江南市前飛保町栄378-15 (0587) 53-4126

# 株 主 メ モ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関 同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
公告掲載新聞	中部経済新聞
上場取引所	名古屋証券取引所 第二部 (証券コード: 9643)
インターネットアドレス	<a href="http://www.nakanihonkogyo.co.jp/">http://www.nakanihonkogyo.co.jp/</a>

## 単元未満株式の買取、住所変更等、 株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとされておりますので、お取引のある証券会社等にご照会ください。

なお、特別口座に記録された株式に関するお手続きは、上記の三菱UFJ信託銀行で承っております。特別口座の一部お手続き用紙のご請求は、次のお電話およびインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

電話 0120-244-479 (通話料無料)

インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>